図画工作科学習指導案

向島町立三幸小学校　Ｔ１　楢原英益子
Ｔ２　村上　奈美

１．日　時　　平成１５年１１月１４日（金）第２校時

２．学　年　　第２学年　男子１７名　女子１８名　計３５名

３．題材名　　「こんなところでならべたよ」　～おもしろワールドをつくろう～　Ａ（１）

４．題材設定の理由

○　子どもたちは，いろいろな物を集めることが大好きである。１学期に１年生と一緒に三幸の浜へ行った時も，自分の気に入った貝がらや小石などを見つけては，「こんなきれいな貝殻があったよ。」と見せながら袋に入れていた。海に行けば砂や貝がらが，山へ行けばどんぐりや木の葉が，川へ行けば小石や木ぎれが遊び道具に変身する。並べたり，つないだり，積んだりしながら，それを幾度となく繰り返し新しいものをつくりだす喜びを味わうことができる。しかし，ゲーム中心の遊びをしている子どもたちは，身近にあるものを見つけそれを使って思いのままに遊ぶ体験が少なくなっている。また，あぶないから，汚いからと制限されることもあり，自然の中で五感を使って思いっきり活動することは少ない。

１学期末のアンケートからほとんどの子が図工が好きと答えている。特に，つくることが大好きという子が多い。反面，絵を描くことに対しては，うまく形がとれなくて苦手意識をもっている子もいる。

そこで，１年生の時には，「すきなところで」で学校の坂道にチョークで楽しく描きたいものを描いた。２年生の１学期には，「ふわふわキュッ！」の学習をした。ふわふわとした材料の感触を身体全体で感じ取らせながらイメージをふくらませ，ものをつくり出す楽しさを味わい，満足感を得ることができた。また，昨年から全校で取り組んでいるクロッキータイムでは，生活科で自分たちが育てた花や野菜などをよく見て描くことを通して，描く楽しさを味わってきている。

本題材では，子どもたち一人一人のイメージを大切にして，さらに大胆に，自分の思いが表現できるよう指導を重ねていきたい。

○　本題材は，いろいろな場所で集めた物をたくさん並べ，全身を使って形を作り出していく活動である。物を集めることが大好きな子どもたちは，出会った身の回りにある物（材料）に，楽しい造形活動への思いをふくらませながら集めることができる。そして，集めたたくさんの物（材料）を繰り返し並べたりつないだりしながら，楽しい絵や模様を生みだし，つくりたいものが決まらないとか，うまくできないといった抵抗感をもつことなく，造形遊びを楽しむことができる。

さらに，材料がたくさん並べられる広い場所を選び，並べ方を工夫することで，今まで以上に全身を使いダイナミックな活動を展開することができる。そして，一人でする楽しさも友だちとするたのしさも味わえることで心も開放され，子どもたち一人一人に満足感が得られ，のびのびと表現していくことができると考えられる。さらに，このことが，生活の場と重ね合って友だちにもやさしい心で協力できる子どもへと変っていくであろうと考え本題材を設定した。

○　指導にあたっては，次の６点に留意し学習をすすめていきたい。

①学年通信などで家庭にも協力を依頼し，並べてみたい物（材料）を数多く集めるための時間を確保し，材料集めから子どもたちに興味・関心を持たせ，意欲を高める。

②材料集めでは，友だちに呼びかけたり，生活科とも関連づけてどこにどんな材料があるか一緒に探したりする。また，集まった物を入れる箱などを準備し，整理の仕方・片付け方・気をつけることなどを指導し，材料の安全面や衛生面にも配慮する。

③全身でダイナミックな活動ができるような場所（校庭・ホールなど）を設定する。そして，実際にその場を歩いて大きさを実感させる。

④友だちやもの・場所へのかかわりを見守り，子どもたち一人一人の思いを大切にする。また，

材料がたくさん並べられるよう活動の時間を確保する。
⑤Ｔ１Ｔ２が役割分担し，デジカメを使って子どもたちの活動の様子を撮り，自分の思いを広げながら工夫しているところや楽しんでいる様子を伝えていく。
⑥並べた大きさや形を見合ったり，学習評価カードを使ったりして自分や友だちのよさやがんばりに気づかせる。

そうすることで，身の回りにある物の特質やよさを感じとり，高学年に向け材料を効果的に使えるようにしていけるであろう。子どもの中から新しく生まれる発想を活動に変え，造形する楽しさを味わわせたい。そして，造形意欲を高め，さらに自由にのびのびと表現し，新たな自分を発見させていきたい。

５．題材の目標

◎ 校庭やその周辺で集めたものをたくさん並べ，全身を使って形をつくり出していく造形遊びを楽しむ。
◎ 友だちと形を工夫して，楽しく活動する喜びを味わう。

６．題材の評価規準

	観点		題材の評価規準	学習活動における具体的な評価規準
表現	ア	造形への関心・意欲・態度	身の回りにあるいろいろなものを集め，造形活動を楽しもうとしている。	①身の回りにあるいろいろなものをたくさん集めている。 ②全身を働かせてダイナミックに造形遊びを楽しんでいる。 ③友だちと並べた形を見合ったり，話し合ったりして並べる活動を楽しんでいる。 ④学習の準備や片付けを進んでしようとしている。
	イ	発想や構想の能力	材料の形や色などをもとに自分の思いを広げながら，楽しく工夫している。	①材料を並べながら自分の思いを広げることができる。 ②材料を並べながら，大きな形や色の構成を試すことができる。
	ウ	創造的な技能	材料の形や色などを生かして並べ方を工夫したり，並べた形を友だちと見せ合ったりして，自分の思いを表現している。	①並べる・見る活動を繰り返しながら形をつくることができる。
鑑賞	エ	造形への関心・意欲・態度	活動やできた形に関心をもとうとしている。	①自分や友だちのいいところや工夫したところを見つけている。
	オ	鑑賞の能力	活動や作品のよさやおもしろさに気づいている。	①活動する楽しさやおもしろさを見つけている。

7．学習指導計画（鑑賞…１時間　表現…２時間　全３時間）

次	時	学習活動	指導・支援	評価規準	評価方法
事前		**身の回りにあるたくさん数の集められる材料を見つけて集めておこう。**			
		○集めたい材料を出し合う。	・人工材・・・フィルムケース，びんやペットボトル，空き缶など ・自然材・・・木ぎれ，貝がら，小石，木の葉，実など	ア①	発言 行動観察 材料
		○集めた材料の整理の仕方，気をつけることなどを話し合う。	・集めた材料を種類別に整理し，水洗いをして乾かすようにさせる。		
		校庭いっぱいに絵を描こう。			
		○ペットボトルに水を入れ，好きな場所で思いのままに絵を描く。（学級裁量） ・一人で ・友だちと一緒に	・描く時間を保障し，思いっきり遊ばせる。	ア②	発言 行動観察
		○できた絵を見合う。	・おもしろい所や楽しかったことを出し合わせる。	オ①	発言 行動観察
		○後片付けをする。	・使ったものを片付けさせる。		
			・評価ボードを活用し，自己評価をさせる。		評価 ボード
１	１	**好きな場所を見つけて集めた材料を思いっきり並べてみよう。**			
		○前時を想起する。	・思いっきり活動するよう意欲づける。		
		○どこにどんな物を並べるか決める。	・校庭を実際に歩かせて気に入った場所を見つけさせる。	イ①	発言 行動観察
		○集めた材料をいろいろ並べながら思いのまま活動する。	・いろいろな材料を並べたり友だちと一緒にしてもよいことを伝える。	ア③ イ②	発言 行動観察

			・Ｔ２はデジカメで活動の様子を撮りながら，並べ方を認める言葉がけをしていく。		デジカメ
		おもしろワールドを完成させよう。			
		○できた様子を見合い話し合う。	・高い所から見せたり，周りを歩いたりさせて，大きさや形を見させ，意欲づける。		
		○集めた材料をさらにいろいろ並べながら全身で形を作り出していく楽しさを味わう。	・見つけたよさや工夫を取り入れたり，やりながら並べ直したりしてもよいことを伝える。 ・活動がとまっている子には友だちのものを見せたり，高い所から見させたりする。	ウ①	発言 行動観察
1	2	○活動をふり返る。	・どんな並べ方ができたか，どんなことが楽しかったか発表しあったり，工夫しているところを見つけたりさせる。 ・評価ボードを活用し，自己評価をさせる。 ・活動の様子をデジカメで撮る。	エ①	発言 行動観察 評価 ボード
		○後片付けをする。	・使った材料を並べた順，種類別に片付けさせる。 ・活動した場所を点検する。	ア④	行動観察
2	1	**自分や友だちの形や並べ方を見て，楽しいところを発表しよう。**			

			○作品を鑑賞し,感想を交流する。	・よさや楽しさについて話し合わせる。 ・評価カードに記入させる。	オ①	情報機器の活用 発言 自己評価カード

8．本時の展開

(1)本時の目標

全身を使って集めた材料を並べ，形をつくりだしていく楽しさを味わうことができる。

(2)準備物

指導者

色板・色玉・フラフープ・木ぎれ・貝がらなどたくさん集められるもの・デジカメ

児童

ペットボトル・空き缶・フィルムケース・木の葉などたくさん集められるもの

(3)学習の展開

学習活動	指導・支援	評価規準	評価方法
1．並べ方や大きさを見合い話し合う。	・高いところから見せたり，周りを歩いたりさせて，大きさや形を見させ，意欲づける。		
おもしろワールドを完成させよう。			
2．課題を確認する。	・見つけたよさや工夫を取り入れたり，やりながら並べ直したりしてもよいことを伝える。		
3．集めた材料をさらにいろいろ並べながら全身で形を作り出していく楽しさを味わう。	・友だちと一緒にしてもよいことを伝える。 ・T２はデジカメで活動の様子を撮りながら，並べ方を認める言葉がけをしていく。 ・活動がとまっている子には友だちのものを見せたり，高い所から見させたりする。	ウ① 並べる・見る活動を繰り返しながら形をつくることができる。	行動観察 発言
4．活動をふり返る。	・どんな並べ方ができたか，どんなことが楽しかったか発表しあったり，工夫しているところを見つけ	エ① 自分や友だちのいいところ	発言 行動観察

	たりさせる。 ・評価ボードを活用し，自己評価をさせる。	や工夫したところを見つけている。	 評価ボード
５．後片付けをする。	・使った材料を並べた順，種類別に片付けさせる。 ・活動した場所を点検する。	ア④ 学習の片付けを進んでしようとしている。	発言 行動観察